

ID: [REDACTED]

[REDACTED] 様

性別 [REDACTED] 生年月日 [REDACTED]

処方箋が出された場合には治療と処方薬の確認のため薬局窓口でこの説明書を提示してください。

【R-CHOP療法】

スケジュール: 21日を1コースの治療として繰り返し行います。

体調や検査値によってスケジュール変更する場合があります。

		今回のサイクル																					次サイクル																				
		4																					5																				
日付		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
点滴	リツキシマブBS (リツキシマブ)	[注射器] 分子標的薬と呼ばれる薬剤で、CD20という抗原のついたBリンパ球を破壊し、腫瘍を小さくします。安全のため始めはゆっくりと点滴して段階的に点滴速度を上げます。																					[注射器]																				
	オンコピン (ビンクリスチン硫酸塩)	[注射器] がん細胞の分裂を抑える薬です。便秘対策が必要な薬です。										[注射器]																															
	ドキシソルピシン塩酸塩	[注射器] がん細胞の増殖の過程を抑える薬です。尿が赤色になることがあります。										[注射器]																															
	エンドキサン (シクロホスファミド)	[注射器] がん細胞のDNA機能を阻害する薬です。膀胱炎予防のため点滴日とその翌日は水分を1L以上とって尿量を増やしてください。										[注射器]																															
内服	プレドニゾン注・錠 (プレドニゾン)	[注射器] [錠剤] …1日目は、点滴の場合と内服の場合があります。 [錠剤] [注射器] がん細胞を死滅へと誘導します。副腎皮質ホルモン剤であり、アレルギーや炎症を抑える効果や吐き気を予防する効果もあります。																																									
副作用	投与時反応	[注射器] リツキシマブ初回点滴開始後30分から24時間の間に、息苦しさ、脱力感、発熱、悪寒、頭痛が生じることがあります。症状を感じましたらすぐにお知らせください。																																									
	血管外漏出	[注射器] 血管外に抗がん剤が漏れると炎症を起こします。点滴中から治療数日後に点滴部位の痛み、腫れ、発赤等が出ましたらすぐにお知らせください。																																									
	腫瘍崩壊症候群	[注射器] 急速に腫瘍が壊れることにより腎臓に負担がかかることがありますので、水分を十分にとり尿量を増やすように心がけてください。																																									
	悪心・嘔吐	[注射器] 治療法に対応した吐き気止めを使用します。個人差が大きいので、食事や水分が摂れない時にはお知らせください。																																									
	口内炎	[注射器] 骨髄抑制の時期は特に起こりやすくなります。点滴後からうがい口の中を清潔に保つよう心がけましょう。																																									
	骨髄抑制	[注射器] 点滴後10～14日頃が白血球や血小板の数が一番少なくなることが予想されます。この時期は手洗い・うがいをして感染症にかからないよう心がけ、ケガや転倒に気をつけましょ。																																									
	便秘	[注射器] 抗がん剤や制吐剤によって腸の動きが悪くなります。水分を十分にとり、下剤を調節して便秘を予防しましょう。(市販の下剤でも構いません。)																																									
	脱毛	[注射器] 抗がん剤投与2～3週間後から起こります。頭髪以外の部分でも起こります。抗がん剤の治療終了3～6ヶ月後には再び生えてきます。																																									
	末梢神経障害	[注射器] 感覚や運動の麻痺、手足のしびれ、手足の痛みなどを感じる場合があります。投与回数が増えると増強する傾向があります。																																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

その他の副作用として、心毒性(総投与量が大量になると出やすくなるため、規定の量を超えないようにしています)、疲労感などがあります。
★治療期間中は免疫能が低下しています。一般の方には影響のない弱い菌で肺炎を起こすことがありますので、予防としてハク錠を週2回(火・金)服用します。発熱時に服用する抗菌剤とは目的が異なります。 副作用は不快なものです。対処の仕方、気持ちの持ち方によって感じ方は大きく異なります。患者さんご自身で工夫をされるとともに、辛いこと、困ったこと等ありましたら、医療者(医師・看護師・薬剤師)にご相談ください。



千葉県がんセンター 薬剤部
 千葉市中央区仁戸名町666-2
 TEL: 043-264-5431